みんなの輪通信

社会福祉法人 みんなの輪

vol.99

http://www.minnanowa.org

発行 2024年2月26日

《編集発行》社会福祉法人みんなの輪　〒981-3602 宮城県黒川郡大衡村大衡字鐙沢12番54　TEL（本部直通）：080-2205-1820

理事長挨拶

今年元日に発生した能登半島地震の報道に、胸が締めつけられるとともに、もどかしさややるせなさを感じている毎日です。被災された障害者の方々についても、現在どのような気持ちでどんな生活を送っておられるのか、とても心配でたまりません。

当法人は、先月１７日に「仙台市防災功労表彰式」において、仙台市の防災力向上などに尽力した団体として表彰されました。

当法人の防災への取り組みとしては東日本大震災以降、災害時を想定した障害者の方々のサポートも行っております。仙台市内では５年以上前から「仙台市災害こころネットモデル事業」などを通して、特に精神障害者の方々が災害時に困惑せずにいられるような地域ネットワーク作りに取り組んでまいりました。

私はこの間、災害時も含め、障害のある方々が地域で安心して暮らすには、『つながっておくこと』が最も大切だと感じております。時に社会的弱者、時に災害弱者といわれる障害者の方々は、そのご家族も含め、どうしても社会から孤立しがちとなります。大事なのは、“誰か”と、あるいは“何か”とつながりを持って、社会から孤立しない、孤立させないことだと私は強く思っています。

今回の表彰の意味をしっかりと受け止め、またさらなる励みとし、今後も地域に貢献していきます。

理事長　仲野谷　仁

みんなの輪 ホッとニュース

～新わ・は・わ広瀬　新築工事進捗～

現在、新広瀬の建設状況は内装の仕上げやエレベーターの設置が行われています。写真は 2 階の真ん中にある多目的室です。左側の窓の先にはバルコニーがあり、中央壁の窓の向こうは事務室になっているのですが、多目的室には廊下を遮る壁がなく、天井のトップライトから陽の光が差しているため広く明るく開放感が感じられます。また、外側部分はほとんど終わり 2 月初旬には防護シートと足場を解体するため、建物の全貌が明らかになります。建物の引き渡しまでまもなくです！

仙台市で身体障害と知的障害がある方が仙台市内の生活介護事業所を利用するためには、他県や他の市町村にはない独自のルールがあります（精神障害の方にはありません）。希望する方は利用したい施設を第３希望まで市に提出し、それを基に仙台市と事業所側で利用の調整を行い決定するというものです。「自分で選んで決めることができない」理由を仙台市に尋ねたところ、利用希望者に対して事業所数が不足しており、特に重度の方は行き場所がなくなってしまうことがあるためとのことでした。私たち社会福祉法人はそのような地域課題に目を向け、どんな障害があっても、自分で行きたい場所を選んで好きな活動に取り組むことができるよう生活介護事業の数を増やす必要があります。仙台市としては約 2 年に 1 回の頻度で施設整備補助を行い事業所の数を増やす努力をしておりますので、我々も今回の事業を成功させ、その後も引き続き上記の課題と向き合い法人全体で推進していきたいと考えております。

常務理事　伊藤　公善

つながりでできている リサイクルせっけん

2023 年 8 月に完成したわ・は・わ味明の石けん工房ですが、リサイクル石けんを製造する上で最も大きな割合を占める原料は使用済みの食用油です。リサイクル石けんの原料は大豆油、菜種油、米油等植物性のものに限られ、あいコープみやぎ生産者である株式会社マルト髙橋徳治商店さんや、地域のお蕎麦屋さん等、リサイクル石けん製造にご理解をいただいている企業様より調達させていただいています。

今後もご理解と応援をいただいている企業様の想いを乗せているということを自覚し、責任を持って人と環境に優しい石けんを製造していきたいと思います。

わ・は・わ味明　管理者　菅原　光

みんなの声

2024 年も始まり、寒い日が続きますがみなさん体調にお変わりないでしょうか。

さて、私事ですが１月でみんなの輪でお仕事をさせていただき１年が経ちました。この１年間、周りの皆さんに支えられながらお仕事ができたと感じました。B 型事業所では、利用者さんの特性や能力・どのような作業に適しているかなどを考慮して作業の振り分けを行うこと、利用者さんとのコミュニケーションを欠かさないことで信頼関係を築き、作業などを円滑に進められるようになりたいです。また作業だけでなく、利用者さんの生活面での不安を聞くなどの支援面も行っていきたいと思います。まだ分からないことだらけですが、少しずつ皆さんの力になれるように努力していきますのでどうぞよろしくお願いいたします。

わ・は・わ宮城野　下村　唯月

▼事業所ピックアップ▼ 【わ・は・わ】

●事業内容
・就労継続支援（B型）事業所

住所：〒984-0821　宮城県仙台市若林区中倉2丁目21-5
TEL＆FAX：022-283-1408
E-mail:wawawa-wakabayashi@minnanowa.org

●地下鉄東西線卸町駅から徒歩約15分、仙台市若林区中倉に事業所があります。住宅地の中に事業所はありますが、周辺には小学校や保育園などがあり、日中は子どもたちの元気な声が聞こえてきます。事業所も元気でムードメーカーな利用者さんが多いため毎日がとても賑やかです。賑やかすぎてご近所迷惑にならないか心配になります。活動内容としては、あいコープみやぎさんでの野菜の小分け作業やミートセンターでの包装・清掃作業などの請負作業、事業所周辺でのメール便の配達、事業所内でチラシの折り込み作業など様々な請負作業を行っております。また、利用者さんの通いやすいリズムに合わせて開所しています。今回はなかなか紹介されないメール便の作業を紹介させてください。ヤマト運輸さんから依頼された郵便物をポストに投函する単純作業ではありますが、天候の影響を受けるため、去年は暑い日が続き過酷な作業でした。しかしムードメーカーがたくさんいるわ・は・わ、大変な時こそ仕事を分担してくれたり、歌ってその場を盛り上げてくれたりして作業を乗り越えています。外を歩くことで普段なかなかできないちょっとした運動ができたり、利用者さん同士のチームワークが深まっていくのもいいですね。

わ・は・わ　岩舘　築